

令和元年度 事務事業総点検シート(1)
[平成30年度事務事業]

一般会計		事務事業分類		簡易点検
事務事業名	選挙啓発事業	シート番号		A 一般事務事業
担当部署名	局 選挙管理委員会事務局 部	課 評価責任者(課長名)	28-01 三谷	

Ⅰ. 基本情報

基本情報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	8	その他	後期実施計画の位置付け
			施策	1	その他	無
	2	事業開始年度	昭和 22 年度		終了(予定)年度	— 年度
	3	根拠法令等(法令、条例、規則、要綱等)	公職選挙法第6条第1項			
	4	関連計画				
5	事業実施の経緯	公職選挙法第6条第1号において市町村の選挙管理委員会に義務付けられているため。				

Ⅱ. 事業概要

事業概要	6	事業の実施主体(誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁 <input checked="" type="checkbox"/> 各区 <input type="checkbox"/> 出先機関 () <input type="checkbox"/> 市外郭団体
			<input type="checkbox"/> 地域団体・市民 <input type="checkbox"/> 民間企業・NPO <input type="checkbox"/> その他 ()
	7	事業の対象(誰を、何を対象としているのか)	全市民
	8	事業の目的(どのような状況にしたいのか)	全市民(有権者及び将来有権者になる方)に、政治及び公職の選挙について高い意識をお持ちいただき、選挙が公明かつ適正に行われるようにする。
9	事業内容(スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	堺市明るい選挙推進協議会との連携による街頭啓発活動、その他啓発イベントの実施。 ※ 啓発イベント ・ 明るい選挙啓発ポスターコンクール(6月～9月) ・ 明るい選挙啓発書道コンクール(10月～1月) ・ 明るい選挙啓発作品展(2月)	
10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> 負担金 <input type="checkbox"/> その他 ()	

Ⅲ. 投入量

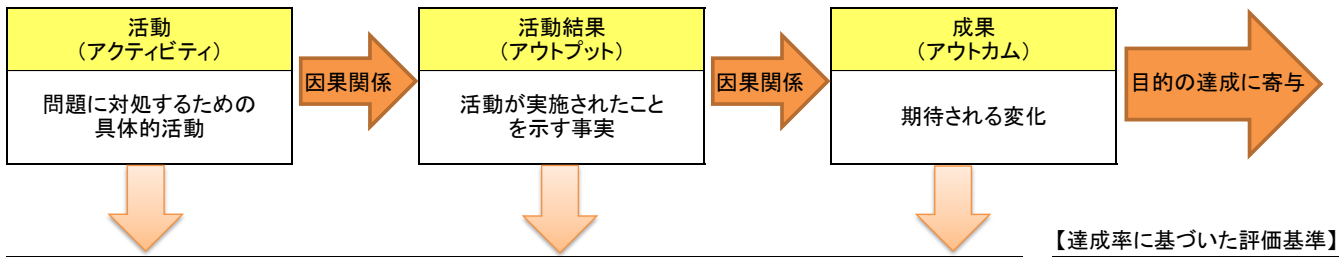
項目	単位	H28年度決算	H29年度決算	H30年度決算	R1年度予算	
事業費 (a)	千円	2,141	1,906	1,403	2,571	
11 主な事業費内訳	有権者意識調査	千円	0	0	0	157
	啓発物品等需用費	千円	632	816	588	1,075
	啓発イベント参加記念品等報償費	千円	354	377	317	511
		千円				
財源内訳	国・府支出金	千円				
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円				
	市債	千円				
	その他()	千円				
一般財源	千円	2,141	1,906	1,403	2,571	
12 人件費 (b)	千円	2,630	2,630	2,630	2,600	
13 総コスト(c)=(a)+(b)	千円	4,771	4,536	4,033	5,171	

令和元年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	選挙啓発事業	シート番号	28-01
-------	--------	-------	-------

Ⅳ. 評価(測定・分析)

ロジックモデルの考え方



[14]平成30年度実績の欄に定性的・定量的情報も含め、活動・結果・成果について具体的に記載

[15]または[16]に定量的な指標、または定性的な目標を記載

【達成率に基づいた評価基準】

評価	達成率
大変良い	120%以上
良い	100%以上120%未満
普通	80%以上100%未満
少し悪い	60%以上80%未満
悪い	60%未満

事業の活動内容や成果

		平成30年度実績						
活動実績と成果	14	6月下旬に市内小中高등학교及び支援学校長宛てに明るい選挙啓発ポスターの募集案内文書を送付するとともに、市ホームページ、広報さかい(全市版・区版)により応募を呼び掛けた結果、前年比約34%増の909人からの応募があった。選挙啓発ポスターを描くことにより若年層が選挙に関心を持つきっかけとなった。						
	15	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
		明るい選挙啓発ポスター応募者数	人	目標値	1,100	1,100	1,100	1,100
				実績値	816	677	909	
				達成率	74%	62%	83%	
	評価	少し悪い		少し悪い	普通			
	算出方法・設定根拠など		H23 年度実績(998人)を基準とし、10%増加させることを目標とする。					
	16	指標名	単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	
				目標値				
				実績値				
達成率								
評価								
算出方法・設定根拠など								

業績の分析

17	目標を達成できた、または達成できなかった要因についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
	目標達成には至っていないが、応募者数は平成29年度比で約34%増加し、900人を超えた。平成30年度は、募集案内について従前からの方法に加え、広報さかいの区版にも募集記事を掲載したことによると思われる。

【分析のチェックポイント】

- 事業の達成度はどうでしたか。
- 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
- 資源投入は適切でしたか。
- 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
- 事業の有効性は高いですか。低いですか。